



C O N T E N T S

信楽陶芸トリエンナーレ2010
信楽まちなか芸術祭開幕

⑥ とうかまちかど特派員のページ
⑩ 元気なまちかど

野洲川河川公園美化活動

田舎と都市のつながりづくり講演会 ほか

「あいこうか」街道文化から地域の活性化を 小山茂さん

⑮ 情報のまじ

⑳ とうかがキャラリー



▲元Jリーガー小倉さんの技を見る希望ヶ丘小児童(関連記事は10ページ)

信楽陶芸祭 開幕

10月1日(金)～11月23日(火・祝)



ほろろちゃん

Design: AN GRAPHICS Naoto Ando



信楽陶芸トリエンナーレ
実行委員会会長

甲賀市長 中嶋武嗣

新たなやきものファン
の創出、地域経済の活
性化に向けて

信楽陶芸トリエンナーレ2010「信楽まちなか芸術祭」が開幕しました。窯跡や古い民家など陶都・信楽を象徴する穏やかな風景、日本最古の茶園の一つ朝宮茶、かつての都であった紫香楽宮など豊かな自然や文化、歴史に彩られたまち信楽。この地にあるまちと暮らしに息づく魅力は、この地にしかない歴史と風土によってはぐまれてきました。54日間にわたる「信楽まちなか芸術祭」ではこのまち特有の魅力、活力にスポットをあて全国に発信していきます。

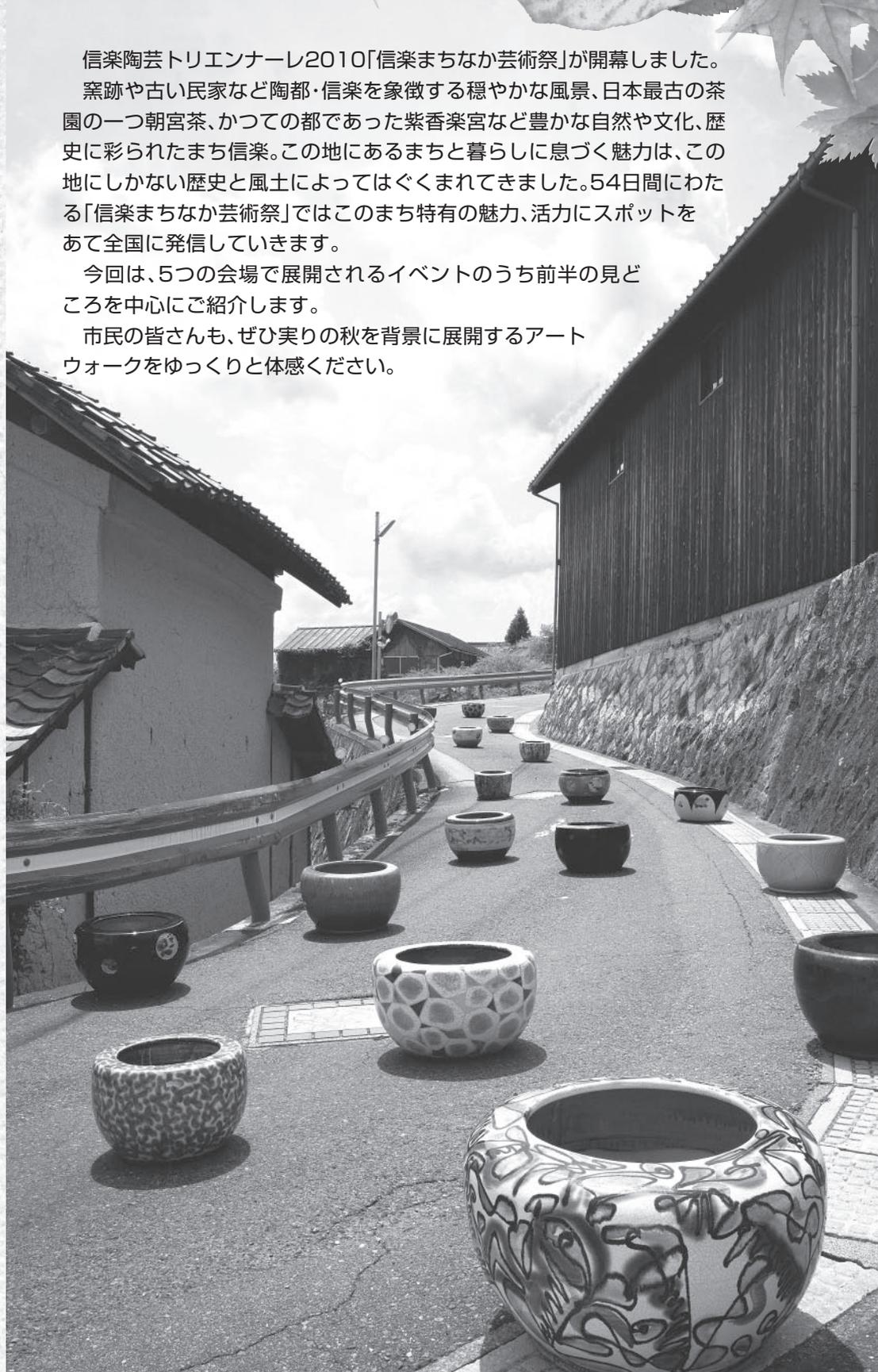
今回は、5つの会場で展開されるイベントのうち前半の見どころを中心にご紹介します。

市民の皆さんも、ぜひ実りの秋を背景に展開するアートウォークをゆっくりと体感ください。

甲賀市内には、それぞれの地域に誇るべき歴史や文化があります。なかでも信楽焼は、全国的に名を馳せる地域ブランドです。約千年の永きにわたって、産地を形成してきた「信楽」は、今も陶産地としての独特の

風土や景観が残されています。「信楽まちなか芸術祭」は、職住一体型のものづくりの生活など、このまちだから残すことができた「自然と人と創造」のかたちを、まち歩きや人とのふれあいなどで体感していただくとするものです。それぞれの地域の特

性を活かした、決して背伸びすることのない、等身大の催しを用意しております。甲賀市あげての「信楽まちなか芸術祭」によりまして、新たなやきものファンの創出や地域経済の活性につながることを期待しております。



信楽まちなか

新たな感動が 今始まる

5会場で開催される多彩なイベント
「信楽まちなか芸術祭」
前半の見どころ

まちなか会場

「信楽まちなか陶芸展」は、窯元の日常を見せる工房見学・歴代展や、空き店舗や倉庫などを活用した、アート展示を各所で展開します。

マップを見ながらまちなかをのんびりと巡るアートウォークをお楽しみください。

陶芸の森会場

開会初日の「日本六古窯サミット」をはじめ、メイン展示である「信楽ライフ・セラミックス展」や「しがらきやきー直方の茶陶春斎の壺ー」など見どころいっぱい。

また陶芸ファン必見の「陶器市」は、かつてない規模でお客様をお迎えします。



■10月1日(金)13時30分

「日本六古窯サミットin甲賀」
サミットセレモニー
(信楽産業展示館ホール・入場無料)

■10月1日(金)〜3日(日)

信楽焼伝統工芸士ワークショップ
(創作研修館 第2スタジオ)

■10月9日(土)〜11日(月・祝)

陶器市

・信楽陶器まつり(陶器即売会)
・セラミック・アート・マーケット
(太陽の広場)

M-HOUSEMUSEUM会場

六古窯で生産された代表作品を中心に紹介し、中世のやきもの魅力とその全体像に迫ります。

■秋季特別展「古陶の譜 中世のやきものー六古窯とその周辺ー」
(12月12日まで開催・月曜休館)

紫香楽(回)会場

紫香楽宮跡秋季企画展として、万葉歌木簡や遺跡調査の成果資料や遺物などを展示紹介します。

また、歴史講演会や地域の物産を提供する「ふれあい市場」も開催します。

■10月3日(日)13時

紫香楽宮歴史講演会inみやまち
「万葉歌木簡 その後」
講師 大阪市立大学文学部
柴原永遠男特任教授
(宮町公民館)

■10月16日(土)・17日(日)

9時30分〜16時30分
天平の地ふれあい市場
(隼人川みずべ公園)

■10月24日(日)

13時30分〜15時45分
ふるさとの歴史を学ぶ文化講演会
「紫香楽宮と光明皇后」
講師 帝塚山学院大学人文学部
鷺森浩幸准教授
(黄瀬交流館さらら)

■10月31日(日)・17日(日)・24日(日)・31日(日)10時〜16時
(朝宮農業技術拠点施設)

朝宮会場

朝宮茶の歴史や製造工程、信楽焼の茶器などを紹介します。
お茶の製造実演や試飲、即売会も開催します。



「信楽まちなか芸術祭」の 情報はこれでキャッチ

公式周遊ガイド を無料配布

「信楽まちなか芸術祭」の見どころや、おもてなし店舗の情報満載の「公式周遊ガイド」を無料配布します。

FMしがらきON AIR

インフォメーションセンターにFM局を開局し、リアルタイムでまちなか情報を発信します。(77.5MHz)



のんびり訪ねて ゆったり楽しむ！ 信楽高原鐵道で行く「信楽まちなか芸術祭」

多彩なイベントがいっぱいの「信楽まちなか芸術祭」、楽しみ方は人それぞれに数多くあります。

中でも平日に信楽高原鐵道を使つてのゆったりとした楽しみ方は、お勧めの一つです。

9時33分
信楽高原鐵道貴生川駅発

山間を走る高原鐵道。車窓から景色を見ながら、あつという間の24分間
(大人450円、小人230円)

9時57分
信楽駅着

信楽駅オリジナル「駅煎」がもらえます。(先着3,000名)
駅前では、大タヌキが歓迎、絶好の撮影ポイントです。

高原の風が気持ちいい



駅前通をまっすぐ200m歩くと、右側にインフォメーションセンターがあります。

インフォメーションセンター
●「信楽まちなか芸術祭」公式周遊ガイドを入手

ここは「F.M.しがらき」の放送スタジオにもなっています。ラジオで音楽やまちなか情報を聞きながら、散策することもできます。

散策スタート

国道を横断して50m、右側に信楽伝統産業会館があります。

信楽伝統産業会館

●信楽の「今」陶芸展を鑑賞
信楽焼有名作家約50人の力作が見られます。

●「土と炎のおくりもの」展を鑑賞

信楽焼の歴史を勉強しよう

●「窯元散策路絵図」を入手
窯元や工房の詳しい情報が載っています。

新宮神社

境内の凜とした空間で屋外展示が見られます。

窯元散策路



ろくろ坂を進む

やきもの産地の雰囲気を感じ

窯元工房見学

普段見られない、やきもの製作風景が見られます。

窯場坂を進む

アート展示を鑑賞

川端倉庫、商店街など

12時
昼食

公式周遊ガイドでお気に入りのお店を探そう。

手間をかける製作に驚き

	10月												11月																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23					
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
陶芸の森会場	信楽ライフ・セラミックス展(信楽産業展示館)																																							
	花のある暮らし展(信楽産業展示館) 10/1-24												環境と暮らし展(信楽産業展示館) 10/26-11/23																											
	どうぶつをやきもの展(信楽産業展示館) 10/1-17												酒の器展(信楽産業展示館) 10/19-31						ピアマグ展(信楽産業展示館) 11/2-23																					
	●日本六古窯サミット in 甲賀(信楽産業展示館ほか) 10/1,2												●利き酒トークショー(信楽産業展示館ホール) 10/30						●談話会(信楽産業展示館ホール) 11/14																					
	●サミットセレモニー(信楽産業展示館ホール) 10/1																																							
	「室町・桃山再現焼成プロジェクト」(金山窯) 10/1-31																																							
	●陶器市(太陽の広場) 10/9-11																																							
	特別展「しがらきやき 一直方の茶陶 春斎の壺」(陶芸館)																																							
	信楽焼の技と美 - 継承される伝統技術展(陶芸館ギャラリー)												●ギャラリートーク(陶芸館) 10/10												●ギャラリートーク(陶芸館) 11/3															
	●信楽焼伝統工芸士 公開ワークショップ(創作研修館スタジオ) 10/1-3												●陶芸の森開設20周年記念シンポジウム(信楽産業展示館ホールほか) 10/23,24																											
MIHO MUSEUM 会場	秋季特別展「古陶の譜 中世のやきもの 一六古窯とその周辺」※月曜日は休館日。但し、月曜日が休日の場合は翌日。																																							
朝宮会場	朝宮茶と信楽焼(朝宮農業技術拠点施設) ※7日間限定の開催となります。																																							
	●10/3 ●10/17 ●10/24 ●10/31 ●11/7 ●11/14 ●朝宮茶まつり 11/23																																							
紫香楽宮会場	紫香楽宮跡秋季企画展(紫香楽宮跡関連遺跡群発掘調査事務所、黄瀬文化財作業所) ※月曜日は休館日。																																							
	●紫香楽宮天字平口展~陶人形で都のある1日を再現する~(宮町公民館) 10/5-11/23 ※月曜日は休館日。																																							
	●紫香楽宮歴史講演会 in みやまち(宮町公民館) 10/3												●ふるさとの歴史を学ぶ文化講演会(黄瀬交流館さらら) 10/24												●紫香楽宮跡たつぶりウォークII(信楽高原鐵道 雲井駅) 11/7															
	●天平の地ふれあい市場(隼人川みずべ公園) 10/16,17																																							

市内の鉄道・コミュニティバスに乗ってお得に秋の信楽を体験

のんびり周遊に最適、フリー乗車券

信楽高原鉄道とコミュニティバスが1日乗り放題の共通フリー乗車券が発売されます(大人1,200円、小学生以下600円)。お得に使う「まちなか芸術祭」を満喫しましょう。なお、フリー乗車券には5日券もあります。

購入は、市役所各支所、市民窓口センター、滋賀バス各営業所、シガ・エージェントシステム近江土山営業所、信楽高原鉄道他で販売しています。

オリジナル煎餅をプレゼント

信楽駅着(9時57分、11時18分、12時18分)の3便でお越しのお客様に、信楽駅オリジナル煎餅「駅煎」をお一人一枚プレゼントします(3,000枚限定)。期間中は、信楽駅に観光案内カウンターを設け、お客様のお問い合わせにお答えします。



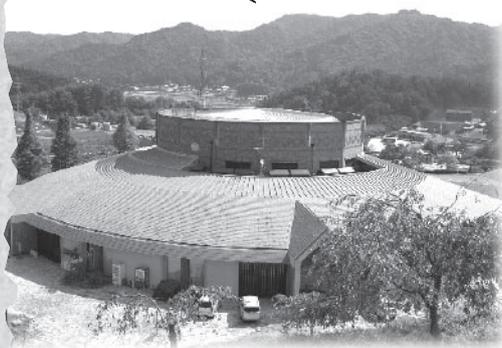
レンタサイクルで快適散策

快適にまちなかを散策するために、レンタサイクルをご用意しています。新たに電動アシスト自転車4台含め25台の自転車を備えています。1日500円(電動アシスト1,000円)でご利用できます。

問い合わせ

信楽高原鉄道 ☎ 82-4366 📠 82-3323

やきものの可能性を発見



● 陶芸の森 信楽ライフ・セラミックス展」を鑑賞(信楽産業展示館)

13時 陶芸の森へ出発

信楽図書館で休憩
ここではミシガン児童交流展も見られます。

15時30分 信楽駅方面へ

外で飲むお茶は
また格別

公園でおやつタイム

陶芸館横の星の広場からは、窯元が一望できます。

信楽焼の名品に感動

● しがらきやき「直方の茶陶春 斎の壺」を鑑賞(陶芸館)

他にも楽しみ方はいっぱいあります。いろんなコースを楽しみあなたのお気に入りの信楽を見つけてください。

平日は、ゆっくり見られていいな。今度は、駅からレンタサイクルで、もう少し遠くまで行ってみよう。

17時30分 貴生川駅着

17時07分 信楽駅発

途中おもてなし店舗でおみやげを購入

信楽まちなか芸術祭イベントカレンダー

	10月																															11月																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23								
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火								
まちなか会場	窯元散策 工房見学・歴代展(長野地区窯元工房) 新世代発表会(山兼製陶所ほか) TNG—Tougei Next Generation— [信楽新世代陶芸展] (藤本ミシン・すずや)																																																													
	信楽の「今」陶芸展(信楽伝統産業会館) 信楽生まれの国際陶芸交流展(川端倉庫) 移動体ギャラリー(藤喜陶苑、まちなか各所)																																																													
	土と炎のおくりもの(信楽伝統産業会館) 黒壁国技館 狸相撲 信楽場所(黒壁) まちなみまるとアート化活動(まちなか各所)																																																													
	地球の声を聴くために～風信楽～(丸又窯 登り窯) 土灯りの散歩道 展覧会(植西電化倉庫) A to Z探検隊(まちなか各所)																																																													
関連事業	信楽高等学校ワークショップ展～信楽高等学校×信楽陶芸作家協会～(新宮神社) 10/5-11/5 作家の一語・信楽での一会(新宮神社) 11/9-23																																																													
	ミシガン児童交流展～Meny Ways of seeing 色んな見えかた～(信楽図書館) 10/1-11/7 ※月曜日、火曜日、第4木曜日は休館日。																																																													
	クレイワールド 一信楽時空旅行 10/1-14 極上の木箱・極上の陶器 10/16-27 ツポヌのこしかけ展 10/29-11/9 写真展 窯元24軒 11/11-23																																																													
	● まちくさワークショップ(山兼製陶所) 10/10 ● まちくさワークショップ(山兼製陶所) 10/31																																																													
● 狸相撲トーナメント(黒壁) 10/10 ● 狸相撲トーナメント(黒壁) 10/24 ● 移動体ギャラリーシンポジウム(藤喜陶苑) 11/3																																																														
● AtoZツアー 10/9 ● 狸相撲トーナメント(黒壁) 10/31 ● 狸相撲トーナメント(黒壁) 11/23																																																														
● AtoZツアー 10/30 ● AtoZツアー 11/20																																																														
勅旨案山子まつり(勅旨 大戸川河川敷) ● 紫香楽大茶会(西恩寺) 11/3																																																														
「陶によるフィギュア展」10/1-31(大小屋 屋外展示場)																																																														
「建築とやきもの そして信楽」展 10/1-31(大小屋 ギャラリー)																																																														
「韓国利川市交流展」10/1-17(信楽伝統産業会館3階)																																																														
● げなげな市(新宮神社) 10/3																																																														
● ためぎの休日(信楽一円) 11/6-8																																																														
● チャリティーフォーカライブ(陶芸の森 信楽ホール) 11/6																																																														
● 全国狸の腹鼓大会(新宮神社) 11/7																																																														
● げなげな市(新宮神社) 11/7																																																														

問い合わせ

信楽陶芸トリエンナーレ実行委員会

ホームページ <http://tri.shigaraki-sp.com>

平成22年10月1日



こうか
まちかど特派員

はぐる
歯黒あずさ



人、モノに触れ合う楽しみ

私の「信楽まちなか芸術祭」の歩き方

信楽まちなか芸術祭がいよいよ開幕します。地元の人間として、魅力いっぱい信楽を多くの方に体感してもらおうことがとても楽しみです。今回は信楽で生まれ育った私自身が思う楽しみ方を紹介します。

車で信楽町へ入ったら、FMラジオを77.5MHzに合わせてください。トリエンナーレのために開局したFMしがらきがイベントや道路情報を流しています。国道307号をしばらく走るとやがてたぐさんの陶器のたぬきたちが並ぶ信楽ならではの風景がお出迎えます。

信楽の道は、国道を外れると細い道が多いから、ゆっくり歩いて回るのが一番です。普段愛車を利用する地元の人でも歩いて町の中を散策すると新たな発見もたくさんあります。のどかなまちなかをゆっくり楽しんでください。

信楽に来るには車の他に信楽高原鐵道があります。JR貴生川駅から終着の信楽駅まで約30分、ディーゼル車に揺られるのもいいものです。トリエンナーレにちなみ3,000枚限定で駅弁ならぬ駅煎がプレゼントされています。

駅を降りると大きなたぬきがお出迎えてくれます。歩道のタイルはもろろん信楽焼をイメージしたものが敷かれています。各所に設けられたインフォメーションではマップが準備されています。

駅前の道を真っすぐ進み、新宮神社横から始まる窯元散策路、ここでは地面にも注目です。

道には散策路のコース毎に「TUBOO」、「KAMAZUME」、「ROKKURO」と書かれた3種類のシンボルマークが埋め込まれています。



▲道路に埋め込まれたシンボルマーク

窯元散策路のある長野地区には、窯元がたくさん並んでいます。インフォメーションセンターで当日見学可能な窯元のお知らせがあるそうです。のぞいて「見せてください」と声を掛けると優しく対応してもらえます。親や家族の仕事をしている姿を見る機会がない最近、ひとつのものがこつこつと土から形になっていくのを見ることは、家族連れなら学びの場にもなりそうです。

ROKKUROのタイルが埋め込まれたろくろ坂という道を上ると途中

左側に登り窯が見えてきます。ここは、私が中学校の時に写生をしに来たお気に入りの風景で、信楽に来たときの記念写真にお勧めです。このあたりにはサヤという登り窯で陶器を焼く時に使う台が塀代わりに並んでいるたぐすまいがあります。丸い穴が開いてある塀がこちらこちらで見つかるはずですので探してみるのも面白いです。



▲サヤが並ぶ民家の塀

ろくろ坂の頂上を越えると、KAMAZUMEのタイルが埋め込まれた窯場坂が左に続きます。5分ほど歩いてちよつと寄り道。そこは、おもてなしのお店の敷地内でもある場所ですが、ここから向かいの山を眺めると、大仏さんが仰向けに寝ているように見えます。

信楽を見渡せる代表的な場所に陶芸の森があります。広い芝生の上でお弁当を食べたり、期間中の様々なイベントを見学していくのも楽しいです。

信楽焼の歴史は奈良時代までさかのぼります。日本ではじめて出土した万葉歌木簡や都の遺物がたくさんある紫香楽宮。はるか昔のことを空想しながらたぐさんの緑の中です。す時間もいいもの。歴史マニアだけでなく私たちも楽しめます。

山の斜面に鮮やかな緑が広がる朝宮の茶畑。小学校の時に町内巡りで見学に行ったことを思い出します。毎年新茶を売るのが楽しみです。ここで信楽焼の湯飲み茶碗で朝宮茶をいただきます。ほっこりと過ごす時間も格別です。

魅力いっぱいの信楽の里、深まりゆく秋ならではの彩りや夕焼けがより幻想的に映し出してくれることでしょう。そんな秋の信楽を、ぜひ信楽まちなか芸術祭で満喫してください。

(仮称)自治振興会設立に向けた地域の取り組み

(仮称)自治振興会によるまちづくりについて、現在は小学校区を単位とした学区説明会や区・自治会を単位とした出前講座などを市内各地で順次開催をしています。

対象地域を小さくすることで、市民の皆さんとひざを交えた説明会となり、これまで以上に活発な意見交換も進み、市民の皆さんの理解もより深まりつつあります。

そうした中、一部の地区では(仮称)自治振興会設立に向けた準備会が発足されるなど、来年4月設立に向けた具体的な取り組みが始まりました。

(仮称)自治振興会設立準備会発足

―水口・岩上学区―

今回、(仮称)自治振興委員会設立準備会が発足されたのは、水口町の岩上学区で、市内最初の取り組みとなります。

岩上学区は、8つの区・自治会で構成され、これまで学区を対象とした区・自治会の役員の方や皆さんや各種団体の代表者の皆さんへの説明会を重ねていただきました。

その後、学区として方針をまとめられ、来年4月の(仮称)自治振興会の設立を決定、今回の準備会発足となったものです。

第1回設立準備委員会

―組織体制などの提案、

若い人などの参画も呼びかける―

第1回準備会は、9月10日に岩上公民館で開催され、準備会員の皆さん14名が出席、今後のスケジュールや(仮称)自治振興会を発足した場合の組織体制や準備会規約などが提案されました。

今後の会議では、地域課題の掘り起こしや提案された組織体制のさらなる充実への話

し合い、また地域づくり計画への取り組みが進められます。

また会議では、準備会にも、やる気のある人や若い人などの参画を呼びかけることの意味も出され、人材の掘り起こしも進められることとなりました。

全学区そろって、(仮称)自治振興会設立を学区区長会長で申し合わせ

―土山地域―

市内各学区でも設立に向け、モデル事業や設立準備会への取り組みなどを始めていただいています。

土山地域においては、学区区長会長会で、全学区そろって来年4月に(仮称)自治振興会を設立することを申し合わせされました。現在、区民への説明会が開催され、順次モデル事業への取り組み、準備会設立の検討が進められます。

市では、今後も市民皆さんに理解を深めていただくための説明会を開催させていただきますので、皆さんのご意見をぜひお聞かせください。

問い合わせ 地域コミュニティ推進室 ☎ 65-0687 ☎ 63-4554

国民年金の22年度分の保険料免除の申請を受付中

国民年金には、経済的な理由で保険料を納めることが困難な場合に、申請により保険料の納付が免除・猶予される制度があります。

申請の手続きは、保険年金課・各支所の地域窓口または草津年金事務所国民年金課で行ってください。

承認期間は、原則7月から翌年の6月までです。承認された期間は、将来支給される老齢基礎年金を受給するために必要な期間に算入されるほか、万一の障害や死亡といった不慮の事故の際に支給される障害基礎年金や遺族基礎年金を受給するときも保険料を納めた場合と同じ扱いになります。

ただし、1/4納付は月額3,780円、1/2納付は月額

7,550円、3/4納付は月額11,330円の納付がなければ未納と同じ扱いになります。

●申請に必要なもの

年金手帳・認印・前年所得を証明する書類(甲賀市役所において所得の確認ができない方のみ)・失業したことを確認できる公的機関証明の写し(退職した方のみ)

問い合わせ

草津年金事務所 国民年金課
☎ 077-567-2220 ☎ 077-562-9638
市役所保険年金課 国保年金係
☎ 65-0688 ☎ 63-4618

災害から身を守るために



耐震シェルターと防災ベッドの設置費用を補助

市では、災害に強いまちづくりのため、地震などにより住宅が倒壊しても安全な空間が確保できる「耐震シェルター」と「防災ベッド」の設置に必要な費用の一部を補助します。

●補助対象(次のすべてに該当するもの)

- 昭和56年5月31日以前に着工され、完成している木造住宅
- 住宅の耐震診断による構造評点が0.7未満であること
- 甲賀市木造住宅耐震・バリアフリー改修等事業の補助金を受けていないもの

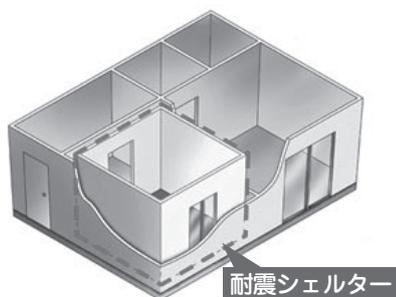
●補助内容

- 補助金額 30万円/戸を限度
- 補助対象経費 住宅内に設置する耐震シェルターや防災ベッド等の本体および設置に要する経費

●申込

- 契約および設置をする前に申請などの手続きが必要となりますので、必ず事前にお問い合わせください。

● 12月末締切(年)



度内に工事が完了できることが条件となります。
 ● 申込多数の場合は、抽選の場合もあります。

問い合わせ・申し込み

危機管理課 総合防災係

☎ 65-0665 ☎ 63-4619

木造住宅耐震改修工事の補助対象を拡大

木造住宅耐震診断で、倒壊する可能性が高い(上部構造評点※0.7未満)と診断された住宅に対して、上部構造評点1.0以上に耐震改修する工事に補助を行ってきましたが、上部構造評点0.7以上にする工事についても、補助を受けることができるよう、制度の一部を改正しました。詳しくはお問い合わせください。

※上部構造評点とは、建築物の構造強度を示す指標の一つで、下表のように規定されています。

評点1.0以上	一応倒壊しない
評点0.7以上1.0未満	倒壊する可能性がある
評点0.7未満	倒壊する可能性が高い

問い合わせ

住宅建築課 建築係

☎ 65-0725 ☎ 63-4601

屋外広告物クリーンキャンペーンを実施

9月1日から10日の「屋外広告物適正化旬間」に併せ、県内で一斉に「屋外広告物クリーンキャンペーン」が実施されました。

屋外広告物クリーンキャンペーンの内容

- ① 屋外広告物法および条例の普及啓発
- ② 違反広告物の簡易除却
- ③ 違反広告物の是正取組

甲賀市においても、9月1日に違法な屋外広告物の簡易除却と、道路の不法占用物件に対する指導を行いました。

主に、電柱や柵、道路標識等に立てかけられた立看板やはり札などを除却しました。除却

今回除却した広告物

はり紙	10枚
はり札	27枚
立看板	21個
広告旗	1個
合計	59枚・個
指導件数	4件

した広告物は、期間を定めて市役所で保管しています。

公共的物件や交通安全施設、電柱などには、たとえ短い期間であっても、原則、立看板やはり紙、はり札などの広告物を表示することはできません。

また、屋外広告物を掲出する場合は、許可が必要です。
 ※屋外広告物とは…一定の期間、継続して、屋外で公衆に表示されるもの

一人ひとりが、ルールを守り、
 きれいで安全なまちにしましょう。

問い合わせ

都市計画課 都市計画係
 ☎ 65-0719 ☎ 63-4601

除去作業の様子▶



障害児福祉手当・ 特別障害者手当制度

市では常時介護が必要な在宅の重度障害者の方に、その障害のために生じる負担を軽減し、福祉の増進を図るため、次の手当を支給しています。

られる人

●支給額 14,380円(月額)

特別障害者手当

●対象

20歳以上の在宅の重度心身障害者で、障害基礎年金の1級程度の障害が重複しているのと同程度の障害がある人

●支給額 26,440円(月額)

※いずれも、診断書などによる認定が必要で、所得などによる支給制限があります。詳しくはお問い合わせください。

障害児福祉手当

●対象

20歳未満の在宅の重度心身障害児で、身体障害者手帳1級(2級の一部を含む)程度の身体障害、または障害の状態が上記と同じ程度以上の精神(知的)障害があると認め

問い合わせ 社会福祉課 障害者支援係 ☎ 65-0702 ☎ 63-4085

甲賀市人間ドック 検診費助成事業のご案内

市では国民健康保険被保険者の方を対象として、生活習慣病の早期発見・予防のため、特定健診の実施や人間ドックの検診費助成をしています。特定健診を受けておられない方は、ぜひ人間ドックを受け、健康の増進・保持にお役立てください。

助成の条件

●対象者
次の①～③すべてに該当する方
①甲賀市国民健康保険の被保険者
②国民健康保険税の滞納が無い世帯の方
③受診した年度の3月末日現在において40歳以上の方

検診

特定健診の健診項目を含んだもので、申請日と同じ年度中に受診したものであること。

助成の金額

検診費用の1/2(上限2万円)
※助成は1年度中1回限りです。

申請の方法

●受診するまでに、国民健康保険被保険者証・印鑑をご持参いただき、国民健康保険税の納税証明書を添えて、申請の手続きをしてください。
●受診後、国民健康保険被保険者証・印鑑・振込先通帳をご持参いただき、検診費の領収書・検診結果を添えて、助成金交付申請の手続きをしてください。
(特定健診の受診券が届いている方は、券の返却をお願いします。)

申請は保険年金課または各支所で受付しています。

カシオペアの会広域的共催事業

集えカシオペアの 子どもたち！ こうかのくすりと 天体探検隊



参加者募集！

地域の新しい文化の創造に取り組むカシオペアの会では、地域の子どもたちが、人と薬の関わりや天体現象の体験により学習する探検隊への参加者を募集します。

日時/11月13日(土)9時～15時
会場/くすり学習館、かふか生涯学習館(現地集合、現地解散)
内容/くすりの製剤体験、関西圏で最大級の屈折望遠鏡での天体観測、楽しむ科学実験
参加費/500円(昼食代等)
対象/甲賀市に在住の小学6年生
定員/30人(申込多数の場合は抽選)
申込/所定の申込用紙により、10月4日(月)～22日(金)の間受付

問い合わせ・申し込み
政策推進室 政策推進係
☎ 65-0670 ☎ 63-4554

問い合わせ 保険年金課 国保年金係 ☎ 65-0688 ☎ 63-4618



プロサッカーの技術を直伝

～希望ヶ丘小学校～

サッカーのアトラクタ五輪代表で、元Jリーグ名古屋グランパスエイトの小倉隆史おくら たかしさんが9月8日、希望ヶ丘小学校でサッカー指導を行いました。小倉さんからは、全校児童に、プロになるまでの経験や現役時代の大げがから立ち直った中でつかんだ思いなどの話があり、「夢を見つければそれに向かつて頑張ろう」とアドバイスがありました。

6年生にはサッカーの技術指導もあり、小倉さんの華麗な技を見本に、リフティングなどを学びました。また、サッカーボールを使ったゲームも行われ、児童はサッカーの基本的な技術や、チームワークの大切さを学ぶことができました。



▲ゲームをしながらチームワークを学ぶ児童

笑いと驚きで防災を学習

～防災研修会～

地震大国日本では、防災がますます重要なものとなってきています。しかし防災といえば、何となく難しく堅苦しいイメージがあるかもしれません。

そんな防災を楽しみながら学ぶ研修会が9月12日、碧水ホールで行われ、地域の役員の方や、住民の方ら約100人が参加しました。

この日は、たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なまず」の皆さんにより、漫才やクイズ、紙芝居など、分かりやすく楽しい題材を用いて研修が行われ、終始笑い声が絶えないものとなりました。

また、身近なものを使った防災グッズの作成も体験、思わぬものが防災に役立つことを学び、日常生活に役立つ研修となりました。



▲意外な答えに驚き、「クイズで防災」

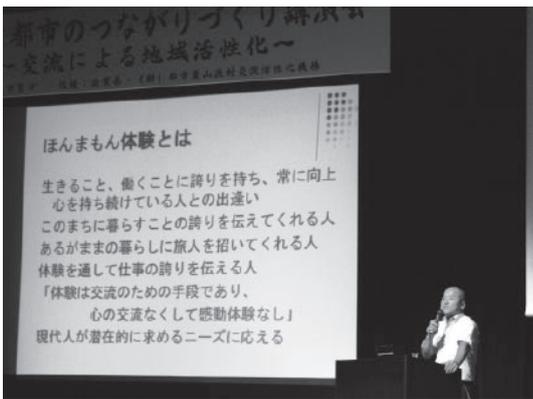
地域の魅力をアピールするノウハウ学ぶ

～田舎と都市のつながりづくり講演会～

都市に住む人にとって、農業・自然体験や地域の人の交流を楽しむ場として、農村に住む人にとっては、地域の活性化を進める場として有効な都市農村交流。

9月4日、碧水ホールで、都市農村交流の魅力や効果などを知る、田舎と都市のつながりづくり講演会が行われ、地域で農業に携わっておられる方ら約150人が参加しました。

この日は、和歌山県を中心に、本物志向の田舎体験型観光に取り組み、観光力リスマ百選に選ばれた刀根浩志やなぎ ひろしさんが講演、人を魅了するまちづくりについて、話されました。また他の地域の事例発表もあり、参加者は、交流の魅力、地域が秘める可能性などを知ることができました。



▲体験、交流について講演する刀根さん



小山 茂さん
(土山町北土山)

街道文化を盛り上げ、地域の活性化を

旧東海道路土山宿の歴史の保存や文化の振興を目的に立ち上げられたNPO法人「あいの土山振興会」で、代表として活動されている小山茂さん。

「この地域には、歴史を生かしたこの地域ならではの街道文化があると思います。こういった文化を絶やすことなく、そして地域の活性化につなげることができたら」との思いで今年、同法人を発足されました。まずは、今までから行われてきた「あいの土山宿場まつり」を地域全体で企画し盛り上げようと、10月3日の開催に向けて活動されています。

「今年のまつりは地域の多くの方にご協力をいただいています。準備を進めていく中で一体感がとてもあるように感じています。やはり地域の力は大きいですね。」と話す小山さん。来場いただく方には地域の手づくり感のあるまつりの雰囲気味わってほしいとのこと。

まずは、まつりの成功が目標という小山さんですが、これからは、地域で活動される文化、芸術、スポーツの団体を支援し、振興を図っていきたく、将来的な構想も考えられています。

「地域の文化、芸術やスポーツなどの活動が盛り上がると地域全体が盛り上がると思います。これらの活動は地域の活性化には欠かせないものです。地域の活性化は地域の頑張りだと思っています。これからも『自分たちの地域は自分たちで盛り上げよう』をテーマに、元気なまちに向けて活動を続けていきたいと思っています。」と話す小山さん。

一層のご活躍を期待します。



▲往時の面影を残す旧東海道

ギネスに挑戦、世界最大のモザイク画

～世界に咲かそう鹿深の誇り～

当日のイベントには、約千人が参加し、広場斜面の芝生の上に絵を並べ、7枚の花びらを持った「ラパテラ」の花が浮かび上がりました。1万6千の笑顔で描かれた世界一のモザイク画の誕生に、会場も笑顔で満ち溢れました。



▲完成したモザイク画

鹿 深夢の森で9月5日、世界最大となるモザイク画作りが行われました。

このモザイク画は、水口青年会議所の呼びかけで、甲賀、湖南市の子どもらに、大切な人の笑顔を描いた絵を募集し、集まった約1万6千枚を張り合わせたもの。

行楽シーズン前に公園がすっきり

～野洲川河川公園美化活動～

9月3日、(社)滋賀県建設業協会甲賀支部、(社)滋賀県土木施行管理技士会甲賀支部の皆さんにより、野洲川河川公園の草刈作業が行われました。

両会の皆さんは、毎年ボランティアで美化活動を行っておられます。今年には会員約80名の方が集まり、約1haの草刈作業を実施、厳しい暑さが残る日中でしたが、手際よい作業で、夏の間に伸びた草をすべて刈っていたできました。



▲汗を流しながら作業される皆さん

発見! 甲賀の自然

第16回 里山の秋の草花・リンドウ

～身近な甲賀の自然から、興味深い話題を紹介します～

秋が深まると、葉が枯れる植物もある一方、美しく鮮やかな青い花を咲かせる草花もあります。

リンドウといえば、生け花や鉢植えの花を想像する方が多いですが、本来は野生の草花です。リンドウは、湿地周辺の草地に生える植物で、甲賀市では、昔からの地形が残った棚田の、定期的に草刈りがされる土手に見られます。農地の整備が進み、どこにでも見られる植物では無くなりましたが、その気で探せば、まだ出会う機会の多い花です。

リンドウの花を観察すると、雨や曇りの日は花をねじるように閉じていて、晴れた日に開きます。また、花の奥にもぐって蜜を飲むのは、涼しい季節に活動的なマルハナバチの仲間です。丸い毛むくじゃらのハチが次々と花を訪れ、花にもぐる様子は面白いものです。

秋の清々しい日、美しいリンドウの花と出会う感動は格別です。しかし、野生のリンドウを採集するのは避

けましょう。庭の花壇に植えても、いずれは絶えてしまいます。美しいリンドウが、当たり前前の植物であるように、里山の草地の環境を守り、毎年その美しさに感動したいものです。子どもの森の里山でも、草刈を行って、リンドウの咲く草地を保全しています。



◀リンドウ

問い合わせ みなくち子どもの森自然館
☎ 63-6712 ☎ 63-0466

市史の小徑

郷土のお城「再発見」

先日安土城考古博物館で開かれたお城のシンポジウムに出かけました。出席者はいずれも戦国時代のお城が地元であり、それを顕彰している自治会や活用グループの方ばかり。専門家の講演ではなかったのですが、これがないへん面白くまた深い感銘を受けました。

皆さんの活動のきっかけは、自分たちが子どもの頃から見慣れ、また遊びの場だった「城山」が大きな価値のあることを知ったこと、しかも姫路城や彦根城などと違い、それらは自分たちの地域の先祖から決して遠い人が築いたのではないという確信と親近感だということでした。

甲賀市域で現在確認されている城跡の数は180余り。中には豊臣氏や徳川氏が関わった城もありますが、その数や規模からすると、

私たちが市民の直接の先祖が築き、またその城主であったことは間違いないありません。戦国時代という日本史上の大激動期にあつて、城づくりを通して地域の管理運営に先祖たちがどうかかわったのか。教科書からでは味わえない歴史の魅力が感じられる一日でした。



▲空から見た甲賀のお城 (山本氏屋敷・植城跡)

市内のお城を網羅した第7巻「甲賀の城」は12月刊行予定。現在予約受付中です。

【市史販売所】
〈水口〉T S U Y Aさんぽうどー・ハタヤ書店・山川書店・山田書店・水口歴史民俗資料館〈土山〉ウエノ・新名神土山サービスエリア案内所・道の駅あいの土山・土山歴史民俗資料館〈甲賀〉かふか生涯学習館〈甲南店〉W I N G甲南店・市史編さん室〈信楽〉大玉堂三川書店・信楽中央公民館・信楽伝統産業会館・陶芸の森信楽産業展示館・信楽高原鐵道信楽駅売店

問い合わせ

歴史文化財課 市史編さん室

甲南庁舎3階

☎ 86-88075

☎ 86-88216

甲賀市文化協会 連合会文芸欄

鮎河俳句教室

夏木立^{なつこたち}世界遺産の熊野道
満緑^{まんりく}の櫛漕^{かきこ}ぐ音の川下り
ぼんやりと夏木立今霧の中
眠りたる子の重たさよ夏木立
神域^{しんいき}に吹く風清し夏木立

山内俳句教室

かたつむり峠越えれば雨の里
宮守の筥^{はこ}かるやか夏木立
川音の激しかりきや栗の花
山椒もぐ老^{ふる}の二人の夜なべかな
堂内^{どうち}をめぐりて涼し青田風
梅雨深むいま黙禱^{もくたう}の爆心地

大野公民館俳句教室

雨乞^{あまごい}を共に願おう夏野菜
行水^{ぎょうすい}に曾孫^{そうそん}よろこび水遊び
取穫^{とれとく}たての玉蜀黍^{たまも}を焼いて孫笑顔
寄り添^{よりに}いて歩く園児^{えんじ}の夏帽子
やんちゃ娘も 浴衣形^{ゆかりがた}の愛らしさ
蝉^{せみ}の声耳^{こみみ}に入れつゝ昼寝かな
土山もつく会

若林 建秋 選



谷北嘉一郎
村上 節子
水落 博
林 ミサヲ
上野 兼松

久 枝
久 枝
好 子
好 子
美知江
美知江

中 邨 豊
中 村 ヤエ
市 井 もと
中 村 ちゑ
市 田 とし江
藤田美智恵

大西多喜男
田 村 勝子
松山多津子
藤田 恭子
福永 昭子
福井 真理

あいの土山文化協会
奥村 紀美子



第16回

子どもと絵本を
つなぐもの

家庭教育 子育て・親育ち講座

～教育の出発点は家庭から～



4か月健診時を利用して、赤ちゃんと保護者に絵本を手渡すブックスタート事業が甲賀市で始めてから1年がたちました。絵本は、「いないいないばあ」(童心社)と「がたんごとん がたんごとん」(福音館)の2冊のうち、どちらか1冊を選んで受け取っていただいています。

ブックスタートでは、事業の趣旨を伝えるメッセージのあと、ボランティアのブックスタートサポーターによる読み聞かせ体験があります。赤ちゃんの反応はさまざまですが、読んでもらう絵本のことばのリズムにニコニコする赤ちゃんもいて、心なごむひと時です。

保護者が赤ちゃんに語りかける時間をもっていただけるといふ願いで始まった事業ですから、絵本を何冊も読むことや、早期教育をうたうものではありません。

育児や家事に忙しく絵本を開く時間がない時には、赤ちゃんに直接ことばをかけるだけでいいのです。『これからミルク飲もうね』『おむつ換えたら、気持ちいいね』など、生活のなかの「ことば」を通して親子の「こころ」が通います。意識して「ことばをかける」ことが、赤ちゃん時期には必要です。「ことば」や「絵本」を楽しむ気持ちは、そこから生まれてくるからです。

問い合わせ 子育て未来課 家庭教育振興係
☎ 86-8171 ☎ 86-8380

あたたかい愛情を 必要としている 子どもたちがいます

「里親」とは、児童福祉法に基づき、親の病気や離婚等さまざまな理由により家庭で生活することが難しい子どもを一時的、継続的に預かり、あたたかい愛情と家庭的な雰囲気の中で育てていただけの方のことです。

子どもが明るく健やかに成長していくためには、あたたかい家庭が大切です。家庭の温もりを求めている子どもたちが里親さんとの出会いを待ち望んでいます。

里親には養育里親、養子里親、専門里親および親族里親の4種類があります。この他に児童福祉施設入所中の子どもを週末等に一時的に預かっていただいています。

里親になるには、心身ともに健全で、児童の養育についての理解および熱意ならびに児童に対する豊かな愛情をお持ちの方であれば、特別な資格はいりませんが、研修を受講いただき、県知事により里親として認定される必要があります。

ます。

子どもが大好きな健康で明るいご家庭の方で、里親制度にご理解・ご協力いただける方は、中央子ども家庭相談センターまたは社会福祉課までお問い合わせください。

なお、滋賀県里親大会が左記のとおり開催されます。里親による体験発表、ミニ・コンサートの他、廣中邦充氏による講演も予定されていますので、里親制度に関心のある方はぜひご参加ください。

第53回滋賀県里親大会

日時●10月23日(土)
13時～16時15分

場所●滋賀県立男女共同参画センター(近江八幡市鷹飼町80-4)

内容●式典、里親体験発表

ミニコンサート

講演「Be-ieve親子の信頼関係・絆とは」

(講師：浄土宗菩提山西居院住職 廣中邦充氏)

問い合わせ

中央子ども家庭相談センター

☎077-5662-1121 ☎077-5665-7235

社会福祉課 家庭児童相談室 ☎65-0660 ☎63-4085

いのちを守る・つなぐ・支えるために

全国の自殺者数は、平成10年以降毎年3万人を超えています。自殺は個人の問題ではなく、社会全体で取り組む課題です。しかしながら、自殺を個人の問題としてとらえる誤った理解や偏見が社会の中に存在します。

また、大切な人を自死で失った人に対しては、つらい、悲しい気持ちを誰にも話せずにいる苦しい思いを受け止め、社会からの偏見で孤立することを防ぐための支援が求められています。

京都市で自死遺族サポートチーム「こころのカフェきょうと」の活動をされている石倉紘子さんの講座が下記のとおり開催されます。ぜひ参加いただき、地域や職場等で共に生きる支援について考えてみましょう。

人権教育連続セミナー

第10回

日時/10月20日(水) 19時30分～21時

場所/碧水ホール

内容/講演:みんなで考えよう。

～生きごこちのいい社会を目指して～

(自死遺族として自殺予防・遺族支援を考える)

講師/自死遺族サポートチーム「こころのカフェきょうと」

代表 石倉 紘子さん

参加無料、手話通訳あり。

問い合わせ 人権推進課 ☎ 65-0693 ☎ 63-4582

問い合わせ

保健介護課 健康支援係 ☎ 65-0703 ☎ 63-4085

父子家庭等児童育成手当を改正

児童扶養手当法の改正により、児童扶養手当が平成22年8月分から父子家庭の父にも、支給されることになりました。

この改正に伴い、「甲賀市父子家庭等児童育成手当(市単独手当)」を「養育者家庭児童育成手当」に改正し、受給者を父および母以外の養育者に限定しました。

父および母以外の養育者が義務教育終了前の児童を養育され、対象になると思われる方は、社会福祉課までお問い合わせください。

問い合わせ

社会福祉課 児童家庭支援係
☎ 65-0705 ☎ 63-4085

お知らせ

10月は乳がん撲滅月間です

乳がんは、がんの中でも唯一、自分で早期発見が可能ながんです。早期発見すれば治癒率も高いので、月1回の定期的な自己検診を心がけましょう。

琵琶湖ピンクリボン
フェスタ2010開催

日時 10月24日(日)
場所 大津プリンスホテル/草津イオンモール
加藤乳腺クリニック
077-566-7808
077-566-2909

保健介護課

65-0703 63-4085

外国人の生活・就労相談

日時 10月4日(月)・11月1日(月)
13時30分～16時
場所 自主活動センターきずな1階ロビー
対象者 市内在住、在勤の外国人の方

内容 【生活相談】 公営住宅、貸付制度、生活保護などの生活相談(滋賀県求職者総合支援センター)

【就労相談】 就労相談、面接の受け方、履歴書の書き方など(ハローワーク甲賀、市就労住宅支援員)

商工観光課

95-0710 63-4087

税理士による税務相談

日時 10月13日(水) 13時30分～16時30分(受付16時まで)
場所 (社)水口納税協会3階会議室
定員 予約制で先着6名(1人約30分)
※相談無料

水口納税協会

62-1151 63-0173

弁理士による知的財産権
(特許・実用新案・商標等)相談会

日時 10月13日(水) 13時30分～16時30分
場所 信楽窯業技術試験場(予約制)

信楽窯業技術試験場

82-1155 82-1156

健康づくり体操教室

日時 10月14日(木)・12月2日(木)
毎木曜全8回 10時～11時30分
場所 水口体育館
内容 健康管理に運動をしたい方、運動不足になりがちな方を対象に、体操による運動の仕方を体験

募集人員 30名(18歳以上の成人)

申込締切 10月13日(水)

参加費 2,400円

※詳しくはお問い合わせください。

水口体育館

92-05089

10月1日は「浄化槽の日」

「浄化槽の日」は、浄化槽に関する法律の「浄化槽法」が、昭和60年10月1日に施行されたことを記念し、当時の環境庁の呼びかけで定められました。浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を処理する施設ですから、微生物が活発に活用できるような環境を保つ必要があります。浄化槽法では次のことが義務付けられています。

■保守点検

機器の点検・調整・修理や消毒剤の補給などを行います。保守点検業者は滋賀県に登録された業者です。

■清掃

浄化槽内にたまったスカムや汚泥を抜き取り、機器の洗浄などを行います。作業は甲賀市の許可を受けた浄化槽清掃業者が行います。

■法定検査

公共用水域の汚染などを引き起こさないよう、浄化機能が十分に発揮されているかどうか、毎年1回水質に関する検査を受けなければなりません。これは浄化槽法に定めがあり、法定検査(11条検査)と呼んでいます。県では「(社)滋賀県生活環境事業協会」が実施します。

これら保守点検・清掃・法定検査の費用は浄化槽管理者(浄化槽を設置し、使用いただいている方)の負担となります。

なお、下水道への接続などで浄化槽を廃止したときには、30日以内に届出が必要です。届出は下水道管理課へお願いします。

問い合わせ

下水道管理課 普及啓発係 ☎ 86-8398 ☎ 86-8032
(社)滋賀県生活環境事業協会(県知事指定検査機関)
☎ 077-554-9271 ☎ 077-554-9293

10月から

米トレーサビリティ法がスタート

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」

10月から「米トレーサビリティ法」が施行されます。この法律では、生産者のほか、小売事業者、加工事業者等の「米や米加工品」に関わる事業者の方を対象としています。

※法律の詳しい内容は、農林水産省のホームページ

(http://www.maff.go.jp/soushoku/keikaku/kome_toresa/index.html)

をご覧ください。

問い合わせ

滋賀農政事務所 食糧部 計画課 ☎ 077-552-4274

10月10日～17日は男女共同 参画社会をめざす「パート ナー」の強調週間です

日々の生活の中で「男だから」「女だから」という理由で役割や生き方を決め付けてしまっていることはありませんか。

誰もが豊かに安心して暮らせる社会を築いていくためには、性別にとらわれず、男女がともに対等なパートナーとして社会のあらゆる分野に参画し、個性と能力を十分に発揮していくことができる男女共同参画の実現が必要です。

この週間を機会に、男女が対等な立場で思いやり、理解し合える素敵なパートナーシップを築いていきましょう。

☎ 人権推進課

☎ 651-06695 ☎ 633-45822

土地家屋調査士会による無 料相談会

日時 10月9日(土)9時～12時

場所 サントピア水口

内容 土地・建物の登記や土地境界問題に関する相談

※相談無料、相談時間予約可

☎ 滋賀県土地家屋調査士会

☎ 077-5251-00881

☎ 077-5222-8443

募 集

サントピア水口勤労青少年ホーム 秋の短期教室 受講生募集

お正月に着物を着よう!!

着物の着付け教室 (10名)

日時 10月19日(火)～11月30日(火)

19時～21時・全6回(祝日休)

受講費 3,600円

申込期間 10月1日(金)～15日(金)

9時～21時(土日祝除く)

申込場所 サントピア水口 勤労

青少年ホーム窓口(電話、代理での申込不可)

対象 4月1日現在で15歳以上35

歳以下の方(中高校生は除く)

※申し込みに必要なもの等、詳しく

は左記まで

☎ 勤労青少年ホーム

☎ 633-20952 ☎ 633-6788

運動のこつ・楽しく体を 動かせる教室 参加者募集

内容 室内でできる簡単な運動4

回シリーズ

対象 市内在住の64歳以下の方

会場 「水口会場」水口社会福祉セ

ンター(2月8日のみサントピア

水口教養文化室)

「甲南会場」忍びの里プララ大会議室

日程

①体のチェック・体を動かすコツ

水口会場 11月10日(水)

甲南会場 11月11日(木)

②ペットボトル体操・座布団エク

ササイズ

水口会場 12月7日(火)

甲南会場 12月10日(金)

③ボールを使ってお腹周りのシェイプ

水口会場 平成23年1月11日(火)

甲南会場 平成23年1月14日(金)

④いす・チューブを使って、簡単

リズム体操

水口会場 平成23年2月8日(火)

甲南会場 平成23年2月4日(金)

時間 水口会場 18時30分～20時

甲南会場 13時30分～15時

定員 各35名 ※参加無料

申込締切 10月22日(金)

☎ 保健介護課

☎ 651-0703 ☎ 633-4085

信楽高原鐵道 「チビッ子絵画展 in 信楽駅 2010」作品募集

10月14日の「鉄道の日」にちなみ、

信楽高原鐵道と沿線の絵を募集し

ます。

展示期間 11月2日(火)～8日(月)

10時～17時

場所 信楽駅構内

対象 市内在住の5歳～小学6年

生の方

規格 八つ切り用紙サイズ(画材

自由、ただし油絵不可) 1人1点

応募期間 募集中～10月31日(日)

の10時～17時

応募方法 出品申込書に必要事項

を記入の上、作品裏面に貼付し、

お申し込みください。

表彰 優秀作品5点を選び表彰、

11月7日(日)10時から信楽駅構内

で表彰式を行います。(入賞者5名

には一日駅長体験などの行事にご

招待)

☎ 信楽高原鐵道

☎ 821-4366 ☎ 821-3333

市営駐車場の利用者募集

受付期間 10月1日(金)～15日(金)

(土・日・祝を除く9時～17時)

使用開始日 11月1日(月)

●甲賀駅南駐車場 6区画(うち

軽自動車3区画) 3,000円/月

※事前にお問い合わせください。

(申込者多数の場合は抽選)

☎ 生活環境課

☎ 651-0686 ☎ 633-45822

●油日駅前駐車場(直接お問い合わせ

ください) 3,000円/月

☎ 油日駅を守る会

☎ 888-5879

●甲南駅前駐輪場(直接お問い合わせ

ください)

自転車 1,500円/月

原付 1,800円/月

☎ 甲南駅前駐輪場

☎ 86-0590

(受付時間/6時15分～9時15分、

13時～14時、18時30分～20時30分)

催し

公立甲賀病院フェスタ&ミニピンクリボンフェスタ

日時 10月30日(土)10時～14時
 場所 公立甲賀病院
 内容 健康チェック体験・病院紹介・健康相談・在宅看護/医療、がん患者会紹介・作品展・乳がんに関する展示・乳腺エコー検査・マンモグラフィ見学
 ※いずれも無料(当日受付、ただし希望者多数の場合はお断りさせていただきます)
 公立甲賀病院
 ☎621-0234 ☎633-05888

飯道山JRRふれあいハイキング
 山岳信仰の拠点飯道山と信楽まちなか芸術祭紫香楽宮関連遺跡ハイキング

日時 10月17日(日)(小雨決行)
 集合場所 JR貴生川駅南口
 集合時刻 9時10分
 行程 JR貴生川駅南口↓飯道寺↓飯道山山頂↓飯道神社(昼食)↓紫香楽宮跡関連展示室・寺院地区↓紫香楽宮跡(信楽高原鉄道)〈15時30分解散予定〉
 参加費 1000円(保険代等)
 持ち物 弁当、飲み物等
 ※健脚向き、事前申込不要
 飯道山観光協会
 ☎621-40266

湖南甲賀水泳協会
 初めての水中運動体験教室

日時・会場
 ①10月12日(火)12時～12時40分
 オーパスフィットネスクラブ
 (☎637-7777)
 ②10月13日(水)10時～11時
 B&G甲賀海洋センター(☎880-5887)
 ③10月17日(日)13時30分～14時30分
 甲西イトマンスイミングスクール
 (☎721-6212)
 ④10月18日(月)11時～12時
 フィットネスゆらら(☎721-8211)
 ⑤10月21日(木)12時15分～13時45分
 ウェルビ水口(☎633-1200)

対象 40歳以上で甲賀市、湖南市に在住または在勤の方(介助を必要とされない方)
 持ち物 水着、スイミングキャップ、バスタオル
 参加費 1000円/回
 募集期間 ①10月1日(金)～7日(木) ②10月1日(金)～12日(火) ③10月4日(月)～10日(日) ④10月5日(火)～11日(月・祝) ⑤10月8日(金)～14日(木)
 申込 参加希望日の各会場に直接お申し込みください。(電話による予約受付不可、各会場へお越しください。)
 定員 各30名(先着順)
 各開催会場

秋の山野草展

日時 10月16日(土)10時～17時
 17日(日)9時～16時
 場所 サントピア水口教養文化室
 滋賀山草会事務局
 ☎861-45662

「動物の骨の観察」
 みなくち子どもの森しぜん学習会

日時 10月17日(日)9時～12時30分
 場所 みなくち子どもの森自然館
 対象 小学生以上(保護者同伴)
 定員 15人(先着順)
 参加費 1000円
 申込方法 参加者全員の氏名・年齢か学年・住所・電話番号を左記まで

みなくち子どもの森自然館
 ☎631-6712 ☎633-0466

第7回甲賀市民体育大会

日時 10月17日(日)9時～開会式、9時45分～競技開始
 場所 水口中学校グラウンド
 主催 甲賀市体育協会
 主管 甲賀市陸上競技協会
 参加対象 支部対抗の部は、市内在住者とし、在住先の支部より出場。一部、一般の部およびオープン種目の部もあり。詳細については甲賀市体育協会へお問い合わせください。

文化スポーツ振興課
 ☎861-80023 ☎861-83380
 甲賀市体育協会
 ☎861-23343

水口スポーツの森へ行こう

甲賀市民スタジアム	多目的グラウンド
2・3日(土・日)	3日(日)
日本少年野球関西秋季大会 支部予選(中学硬式)	高円宮U-15大会(中学サッカー)
15日(金)	5日(火)
秋季総体第4ブロック大会(中学軟式)	滋賀県ターゲット・バードゴルフ大会(一般)
16・17日(土・日)	11日(月・祝)
NOSAIカップ学童野球大会(小学軟式)	第4ブロックサッカー大会(小学)
22～24日(金)～(日)	15日(金)
JABAびわこ杯争奪社会人クラブ野球大会(一般硬式)	秋季総体第4ブロック大会(中学サッカー)
30日(土)	19～21日(火)～(木)
滋賀県中央合同大会(中学軟式)	全国選抜ゲートボール大会滋賀県予選(一般)
31日(日)	23日(土)
甲賀市長杯野球大会(一般軟式)	滋賀県3種リーグ(中学サッカー)
	30・31日(土・日)
	関西女子サッカーU-18大会(一般サッカー)

※時間は変更される場合があります

10月の催し

第8回 こうか産業フェア2010

地域の地場産業が一堂に会する
フェアを開催

日時 10月17日(日)10時～15時30分
会場 鹿深夢の森

内容 企業展示、模擬店、展示即
売会、ステージイベント、フリー
マーケットなど

甲賀町商工会

☎ 088-26570 ☎ 088-53691

夜空旅人(天体観望会) 明るさがかわる星

日時 10月9日(土)19時30分～21
時30分

場所 かふか生涯学習館

内容 天体のお話、木星などの観望

申込方法 電話にて左記まで

申込締切 10月8日(金)先着35名

※天候・人数等により中止する場
合あり

☎ 088-4100 ☎ 088-50555

甲賀かふか生涯学習館

信楽まちなか周遊ウォーク そば打ち体験とゆったり足 湯ウォーク

日時 11月6日(土)、20日(土)

10時集合～15時頃(小雨決行)

集合・解散場所 信楽高原鐵道信楽駅

コース 信楽駅→そば畑見学→そ

ば打ち体験↓足湯体験↓窯元・
ギャラリー見学↓信楽駅
参加費 300円(保険料・資料代)
そば打ち体験は別途負担(700円)

申込締切 各開催日の1週間前

甲賀信楽高原鐵道

☎ 0821-43366 ☎ 0821-3323

ハロウィンパーティー

外国人のゲストとゲームや仮装

コンテストをします。仮装をして

来てください。

日時 10月23日(土)16時～18時

場所 忍の里プラザ

対象 小学生・大人(大人の付き

添いがあれば幼児も可)

参加費 甲賀市国際交流協会会員

300円、非会員 500円

持ち物 筆記用具・マジックまた

は色鉛筆・仮装

定員 100名

申込締切 10月15日(金)

甲賀市国際交流協会

☎ 063-8728

老人福祉センター碧水荘 文化祭

日時 10月15日(金)～17日(日)

9時～16時

場所 老人福祉センター碧水荘

内容 作品展示(陶芸・盆栽・書

道・表装・デジカメ写真・絵手紙)

※最終日の17日(日)には、お茶席・

絵付け体験・将棋対局などが体

験できるほか、コーラスやハン
ドベル演奏、レクダグンスの発表
みんなで楽しむゲームやお楽し
み抽選会などもあります。

老人福祉センター碧水荘

☎ 0621-6080 ☎ 0621-6096

生物多様性を考える COPIPO巡回展

国際生物多様性年にちなみ、生

物の多様性とはどのようなものか、

琵琶湖や身近な里山の生き物をパ

ネルで紹介

①日時 10月6日(水)～14日(木)

9時～17時

場所 碧水ホール

②日時 10月20日(水)～28日(木)

9時～18時

場所 かふか生涯学習館

※いずれも入場無料

生活環境課

☎ 065-10691 ☎ 063-4582

甲南ふれあいの館

なつかしの体験教室

草履作り教室

日時 10月24日(日)13時～16時

内容 布ぞうりの制作

定員 15名(先着順)

参加費 200円

持ち物 巾5cmの布約20メートル

申込 電話・FAXで左記まで

甲南ふれあいの館

☎ 066-7551

2010あいの土山マラソン

日時 10月31日(日)雨天決行

(スタート)マラソン女子10時25分・

マラソン男子10時30分・ハーフマ

ラソン女子10時35分・ハーフマ

ラソン男子10時40分

ゲスト 谷口浩美さん(ハーフマ

ラソンに出場)

※当日は、コース周辺道路で交通

規制が行われます。

甲賀あいの土山マラソン大会事務局

☎ 066-10091 ☎ 066-11091

甲南ふれあいの館 ふれあいの親子陶芸教室

日時 10月16日(土)10時～12時

内容 オリジナル陶器の作成

定員 25名(先着順)

参加費(材料費を含む)500円(小

学生以下400円)

申込 電話、FAXで左記まで

甲南ふれあいの館

☎ 066-7551



もう記入は
お済みですか

2010 国勢調査

平成22年10月1日

総務省統計局・滋賀県・甲賀市

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよきと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に	あなたも仲間
いろいろ山河と	生きいき文化
こぼれる笑顔に	応える安心
うみだす活力	受けつぐ伝統
かがやく未来に	鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

 総数 94,805 (-18) 人

 男 46,903 (+18) 人

 女 47,902 (-36) 人

 世帯数 32,401 (-7) 世帯

H22.8.31現在 ※()内は前月比

広報あいこうか

2010.10.1発行 2010年 10月1日号

[No.127]

編集
発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
(上下水道部) ☎0748-86-8000 FAX0748-86-8032
(教育委員会) ☎0748-86-8002 FAX0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 FAX 0748-63-4086

土山支所

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 FAX 0748-66-1564

甲賀支所

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 FAX 0748-88-3104

甲南支所

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 FAX 0748-86-8029

信楽支所

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 FAX 0748-82-3415

「広報あいこうか」がホームページでも
ご覧いただけます!

▶ 甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あいこうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

この広報誌は古紙ハルブを配合しています。

こうかギャラリー

このコーナーでは市内の保育園、幼稚園、小中学校の児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。



「幸せの鳥に乗って出発」

佐山小学校 4年

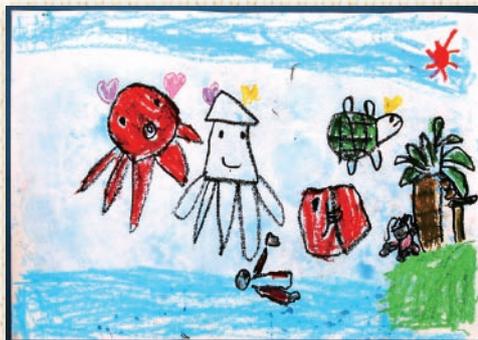
野々山 楓さん



「中になを見るおながどり」

希望ヶ丘小学校 2年

山口 総一朗さん



「海のいきもの」

伴谷保育園

松元 いつきさん(5歳)

編集 後記

いよいよ信楽まちなか芸術祭の開幕です。本紙でご紹介していますイベントカレンダーをご覧いただいても分かる通り、54日間に広大な信楽のまちを舞台に多くの催しが展開されます。まさにまち全体が会場の芸術祭、すべて信楽の魅力を発信するものですが、内容は多彩でここには無数の楽しみ方があることでしよう。

こんなとき役に立つのがガイドブックです。信楽まちなか芸術祭では、公式周遊ガイドが無料で配布されます。ここにはイベントの詳細から、お店の情報までいろんなことが載っています。

ガイドブックを隅々まで細かくチェックしながら、自分のお好みのプランを自分で作り上げる。出かける前によく考えることですが、これも目的そのものと同じくらい楽しい時間です。そんな楽しみを市内で味わえることに喜びを感じながら、何回もプランを練り、何回も訪れ、自分なりの楽しみ方を見つけたいと思います。⑤